

平成26年度

「清流の国ぎふ」ふるさと体験事業

in 飛騨



1 目的

子どもたちが、「清流の国ぎふ」の豊かな自然や伝統文化、産業等を視点に、地域に根差して暮らしてきた人々の営みを追体験することで、「清流の国ぎふ」に対する愛着や誇りをもち、自然や文化を支え、将来に引き継いでいく人材を育むため実施する。

2 日程

第1回	平成26年	8月 2日 (土)	8:30~16:30
第2回	平成26年	10月25日 (土)	8:30~16:00
第3回	平成27年	1月18日 (日)	9:00~16:00



3 対象者

・高山市、飛騨市、下呂市、白川村に在住する下記の児童生徒と保護者1人

- 小学校中学年コース 小学校3年生~4年生
 - 小学校高学年コース 小学校5年生~6年生
 - 中学生コース 中学校1年生~3年生
- ※ 中学生コースは、生徒のみの参加可。





4 体験事業内容

(1) 夏の体験

■小学校中学年（小学校3・4年生）対象 <高山市内>

テーマ：発見！今も伝わる匠の技 ～これで君も飛騨の匠マイスター！？～



“飛騨の匠の技”をテーマに、高山陣屋や高山市の古い町並み今も残る技を学びました。

●飛騨の匠というテーマで、もりだくさんな内容でもよかったです。子供はもちろん、親の私もとても勉強になりました。昔から伝わるすばらしい技術が知れてよかったです。（アンケートより）



○飛騨の匠のことがくわしく分かって良かったです。
○木のパズルがとてもおもしろかったです。（アンケートより）



- 体験①（高山陣屋） 映画『高山陣屋物語』鑑賞、陣屋探検
- 体験②（高山陣屋） くれへぎ実演見学、くれへぎ体験、玉切り体験、ストラップ作り
- 体験③（夢工場飛騨） 手焼きせんべい体験
- 体験④（古い町並） ガイドの案内で高山の古い町並を探索
- 体験⑤（まちの博物館） 企画展「高山たてものがたり」解説
- 体験⑥（まちの博物館） 屋台に用いられた匠の技の解説・模型体験



■小学校高学年（小学校5・6年生）・中学生対象 <下呂市小坂町、萩原町>

※中学生コースは催行を中止したため、中学生の希望者は小学校高学年コースに参加。

テーマ：ふるさと飛騨の自然を知る

～岐阜の宝もの「小坂の滝めぐり」と特産エゴマの五平餅～



下呂市の豊かな大自然のパワーを全身で感じ、
地元でとれた食材を使った五平餅を作りました。



○はじめて小坂の滝を見ることができたのでよかったです！

- 近くにありながら、なかなか足を向ける事がなかった場所に行けた事がよかったです。
- 小坂の滝めぐりは何回か登ったことがあるけど、コースも違って、また覚明のお話も聞けたりして楽しかった。（アンケートより）

○五平もちは、やく時に、もち米が落ちたりしたけど、おいしくて、よかったですと思いました。

- 五平餅は家でも挑戦してみます。えごまの使い方がわかって参考になりました。

（アンケートより）



体験①（小坂の滝めぐり）「三つ滝コース」を歩く

：NPO法人飛騨小坂200滝のガイドとともに、滝めぐりコースを歩く

体験②（小坂の滝めぐり）川辺で清流にふれ、がんだて台地で「森と遊ぼう」プログラム

：落ち葉クッションづくり

体験③（南ひだ健康道場）五平餅づくり体験

：飛騨地域特産のエゴマをタレに使った五平餅づくりに挑戦



(2) 秋の体験

■小学校中学年（小学校3・4年生）対象 <下呂市小坂町、萩原町>

テーマ：ふるさと飛騨の自然を知る

～岐阜の宝もの「小坂の滝めぐり」と特産エゴマの五平餅～



下呂市の豊かな大自然のパワーを全身で感じ、地元でとれた食材を使った五平餅を作りました。

〇はじめて知ったことや、はじめてたいけんしたことがあったから、とてもおもしろかったです。おとうとやいもうとも、おみやげのどんぐりやおちばやごへいもちに、よろこんでくれると思います。

●内容がしぼられていてとても良かったと思います。子供にとっても関心の高い内容で、満足しております。観察系より活動系のプログラムは、今後も期待しています。
(アンケートより)



体験①（小坂の滝めぐり）「三つ滝コース」を歩く

：NPO法人飛騨小坂200滝のガイドとともに、滝めぐりコースを歩く

体験②（小坂の滝めぐり）川辺で清流にふれ、がんだて台地で「森と遊ぼう」プログラム

：落ち葉クッションづくり

体験③（南ひだ健康道場）五平餅づくり体験

：飛騨地域特産のエゴマをタレに使った五平餅づくりに挑戦



■小学校高学年（小学校5・6年生）対象 <高山市奥飛騨温泉郷>

テーマ：奥飛騨温泉郷の冷温水！ ～岩魚の産卵場づくりと温泉の秘密を探る～



清流に住む岩魚の産卵場を整え、川の恵みをいただきました。また、温泉のパワーと秘密を学びました。

○温泉を使ったスッポンのようしょくがあることにおどろきました。岐阜県には下呂や平湯などの有名な温泉があるので入ってみたい。
○魚やスッポンなどの生き物についてよく分かりました。きちょうな体験もできたのでよかったです。

●素敵なガイドと高原川漁業組合の方々、温泉博士の温かくわかり易いお話しでとても充実した一日を過ごすことができました。

●内容が盛りだくさんで、充実した1日でした。同じ高山市内ですが、温泉の事など知らない事が多かったです。（アンケートより）



体験①（奥飛騨温泉郷栃尾 高原川支流）岩魚の産卵場づくり

：高原川漁業協同組合の指導の下、岩魚の産卵場づくりに取り組む

体験② 地元で取れた食材の昼食

体験③（奥飛騨温泉郷平湯）温泉利用に関する講話・体験

：講師から温泉の利用の様子について学び、実際に利用されている現場を見学



■中学生（中学校1～3年生）対象 <高山市丹生川町>

テーマ：守ろう！作物をめぐる動物と人の知恵比べ ～鳥獣被害対策から自然の恵みへ～



〇ヶ所ヶ所ていねいに周ることができていたので、いいプログラムだと思いました。
〇今日は害獣や、その対策、猟師の事などの、高山市の獣への対応などを学べて良かったです。そして、初めてジビエ料理を食べてみて、とても美味しかったので驚きました。（アンケートより）

各地で起こっている鳥獣被害とその対策の様子、捕獲された動物の活用方法と課題について、体験しながら学びました。



●被害の大きさに驚いたことと、その対策にいろいろ工夫されて取り組まれていることに頭がさがります。経営として成り立たせる大変さも感じました。（アンケートより）



- 体験①（丹生川運動公園管理棟）鳥獣被害対策と農業の現状を学ぶ
 - ：鳥獣被害対策に関する講話、現地見学、農業に関する講話・クイズ
- 体験② 鳥獣被害対策のため捕獲された動物の肉を加工した料理の試食
- 体験③（ジビエ飛騨高山）現役猟師の講話、食肉加工工場見学
 - ：鳥獣の食肉利用に関する講話、動物を食肉へ加工する施設の見学
- 体験④（株式会社飛騨ハム）ジビエ料理の調理店見学
 - ：野生鳥獣のお肉の調理を行う工房を見学、特長や注意点について講話



(3) 冬の体験

■小学校中学年（小学校3・4年生）対象 <白川村>

テーマ：建ててみよう！知恵のつまった家屋の秘密 ～白川郷の合掌造り～



白川村の厳しく豊かな自然にはぐくまれた合掌造りについて、実際に木組みを組み立て、屋根の仕組みを学びました。



○がっしょう作りのこや作りができたのでたのしかった。特にネソと、つのむすびがおもしろかった。
●白川郷は知っていても、間近で見たこともないし作り方も知らなかったなので、実際に作ってみることができて貴重な体験になりました。（アンケートより）



体験①（城山展望台）合掌造り集落を見る

体験②（和田家住宅）合掌造り家屋の見学

体験③ 合掌建て : 屋根の骨格となる合掌材を建てる

体験④ ハコ巻き作業 : 合掌材と母屋（ヤナカ）を結束する伝統的な縄の結び方「ハコ巻き」を学ぶ

体験⑤ ネソ練り作業 : 木材を固定するための材料を作る

体験⑥ クダリづけ : 体験⑤で作ったネソを使って、垂木（クダリ）を固定

★体験③～⑥（旧平瀬小学校）合掌造り屋根組立体験



■小学校高学年（小学校5・6年生）・中学生対象 <飛騨市河合町>

※中学生コースは催行を中止したため、中学生の希望者は小学校高学年コースに参加。

テーマ：体験取材！伝統産業の工房 ～山中和紙ができるまで～

○初めて和紙を作って、手間と時間がかかることを知りました。貴重な体験ができてよかったし、とても楽しく体験ができました。

●山中和紙の商品は知っていたが、今回生産する過程を知る事が出来、その苦勞と成り立ちに感心しました。（アンケートより）



豪雪地帯である河合町で作られる山中和紙について、雪の中で行われる作業の大変さと、和紙作りの楽しさややりがいを学びました。



体験①（いなか工芸館）山中和紙の作り方

：山中和紙作りの職人さんから、原材料から1枚の和紙になるまでの工程を学ぶ

体験② 楮たくり体験

：原材料である楮の表皮や節をきれいに取り除く重要な作業に取り組む

体験③ 紙すき体験

：均一で美しい和紙をすくコツを教わりながら、自分オリジナルの紙をすき、乾燥させる作業に挑戦

体験④ ゆきざら雪晒し体験

：漂白剤を一切使わない山中和紙。その白さを引き出す雪晒しに取り組む

体験⑤ 伝統産業の工房の現状について

：職人さんから、和紙作りの楽しさや苦勞、現在置かれている状況等について、話を聞く

